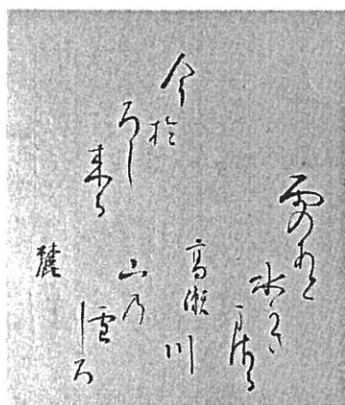


町制施行110周年・合併70周年記念元気なまちづくり補助金事業

おか ふもと
岡 麓を偲ぶ「遺墨展・講演会」のお知らせ

主催 岡 麓を偲ぶ友の会（代表 薄井孝彦 電話 62-5093）
後援 池田町教育委員会 協力 池田町文化財資料館



岡 遺 墨蹟

雨のあと
水かさまさる高瀬川
山の雪しろ
今おろし来る

正岡子規の直弟子であり、「アララギ」派を代表する歌人である岡麓は1945年（昭和20年）5月、戦火を避けて池田町に疎開し、内鎌に居を構えました。滞在中、妻と愛娘を相次いで失い、自らも1951年（昭和26年）、75歳の生涯を終えました。池田町に住んだのは6年半ほどでしたが、多くの困難に遭いながらも歌道を究め、地域の人々に短歌や書道の手ほどきをし、町の文化向上に多大な貢献をされました。

町制施行110周年・合併70周年を記念し、岡 麓の功績を知っていただきたく、岡 麓を偲ぶ「遺墨展・講演会」を企画しました。

8月に遺墨募集のお願いしたところ20人の方々から約40点に及ぶ貴重な資料をお貸しいただきました。ご協力いただきました皆様には、厚く御礼申し上げます。

これらの貴重な資料を基に、下記により「岡 麓 遺墨展」を開催いたします。この機会に「岡 麓の短歌・書の世界」に触れていただければ幸いです。また、「岡 麓を偲ぶ講演会」も併せて開催いたします。日本ペンクラブ会員の山本勝夫 さん（松本市在住）を講師にお招きし、下記により行います。興味深いお話が聞けるかと思ひます。皆さまのご参加を心よりお待ちしております。

岡 麓 遺墨展	11月4日（火）	13時～19時	交流センター学習室
	11月5日（水）	9時～19時	〃
	11月6日（木）	9時～19時	〃

「岡 麓を偲ぶ 講演会」

日 時 11月8日（土）午後3時～4時
場 所 交流センターかえでホール
講 演 者 山本 勝夫 さん（松本市在住）

日本ペンクラブ会員、市民タイムスクラムニスト
桔梗和歌会主宰

演 題 「岡 麓 先生をめぐる」

